

聖霊降臨節第14週 主日礼拝

2019年9月8日 第一礼拝(午前8:00～) 第二礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『ヤコブの手紙』1章20-22節(新約446頁)	司会者	
※開会の賛美	新聖歌9「力の主を」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈禱	司会者	
感謝の賛美	新聖歌349「 ^{うつ} 移りゆく ^{とき} 時の間も」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』9章1-6節(新約128頁)	司会者	
黙想	—	同
説教	「福音こそ人をいやす力」	近伸之牧師	
※応答の賛美	新聖歌452「イエスは通り給う」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	小山 千春姉	
諸案内	(来信・集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介・報告・暗唱聖句)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立お願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会説教：近伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：	
司集	会：片山 勝三兄 会：笹川 清子姉 (長谷川睦子姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- この出来事の並行箇所なかで、マルコは二人組での伝道、マタイは派遣前の説教を強調した。一方ルカの強調点は、「福音を宣べ伝えるとき、人はいやされる」(ルカの職業は医者である!)ことにある。
- 「宣べ伝える」(2節ケリユッソー、6節エバングリゾー)は、筋道を立てて(福音を)説明する、という意味。「力と権威」は、大使に与えられた、王の命令書から来ており、聖書全体から救いを丹念に説明すること。
- 肉体の病、心の病にかかわらず、原因が何かかわかるだけで不安は半減し、有効な対策が可能となる。福音は、不安の根底にあるものを明らかにし、解決法を提示する。恐れずに聞き、また語っていきたい。

今週の暗唱聖句

「愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません」
(『コリント人への手紙 第一』13章4節)

個人、団体からの来信

2019年9月8日

2019年「次世代宣教 秋のデイ・キャンプ」の案内[10月19日(土)10時～15時 海辺の森にて] / 教団紙「世の光」第828号 / 「アンテオケ宣教会NEWS」第227号 / 村上福音キリスト教会より領収書類および特別伝道集会の案内[9月22日(主)午後の集会]

先週の集会出席者数

9/1(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1
	第一礼拝	男3 女2 9/2(月) 書道教室 男2 女6(求1、心和さんも参加)
	聖餐礼拝(子ども)	男9 女16 9/2(月) 月曜家庭集会 男2 女3 男児1 女児4 9/4(水) ネヘミヤ祈禱会 男4 女5
	夕拝	男2 女1 9/6(金) シャベリ場タビタ 男- 女3 9/6(金) 金曜祈禱会 男2 女2

諸集会のご案内

	※月に一回書道教室を開催	
月曜家庭集会	(休会)	
新潟山形僚禱会	9/11(水)午後7:30	「祈りのネットワーク」を使います。司会：横堀 信子姉
シャベリ場タビタ	9/13(金)午後1:30	渡邊智子姉宅 問合先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	9/13(金)夜	教会堂

9/15(日) 聖霊降臨節第15週			
第一礼拝 午前8:00	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：佐藤 繁実兄	聖書箇所 ピレモン 暗唱聖句 コロサイ3章13節	
第二礼拝 午前10:30	司会：伊東 一馬兄 集会：長谷川睦子姉 (山岸あけみ姉)	映像・音響：片山 浩司兄 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：笹川 清子姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	9/1[近牧師] 9/8[片山姉] 9/15[佐藤兄] 9/22[近牧師] 9/29[佐藤兄]		
掃除当番順	9/1[有志] 9/8[佐藤姉] 9/15[長谷川姉] 9/22[山岸姉] 9/29[横堀姉]		
主日の予定	カナン訪問	午後2:00～	進行：横堀 信子姉
夕拝 午後7:30	司会説教：近伸之牧師	9/8[夕拝]『コリント人への手紙第一』1章26-31節 9/15[第1第2]『ルカの福音書』9章10-17節	

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。いただいたみことばをかみしめ、分かち合いつつ過ごしましょう。礼拝後は昼食をいただき、定例役員会などを持ちます。
- 諸行事について
9月16日(月・祝)午後7時より、新潟福音教会において学院主催の信徒セミナーが持たれます。また、10月14日(月・祝)13時半より、北新潟キリスト教会において伝道60年記念行事が持たれます。いずれも申し込みは本日までとなります。各案内をご確認ください。
-

アメリカに住んでいた頃のことですが、子供が行っている小学校で驚いたことがあります。その小学校の前の交差点で、いつも旗をもって、子供たちに「おはよう」とか「元気？」とか「気をつけてね」と声をかけながら誘導している人がいました。行きも帰りもです。はじめは学校の用務員の方か、ボランティアの方かと思っていましたが、後でわかったことは、この方、なんと校長先生だったのです。

日本だったらどうでしょう。校長先生といったらいわゆる偉い人で、特別な式の時ぐらいいしか顔を出さない人、といったイメージをもつのではないのでしょうか。ある方が私に説明するのは、「いや、あの人は校長先生だから、誰よりも早く来てやってくるんですよ。この国のボスっていうのはみんなそんなもんなんですよ」ということで2度ビックリ、そして「うん、これは聖書のスピリットだな、と感じ入ったものでした。

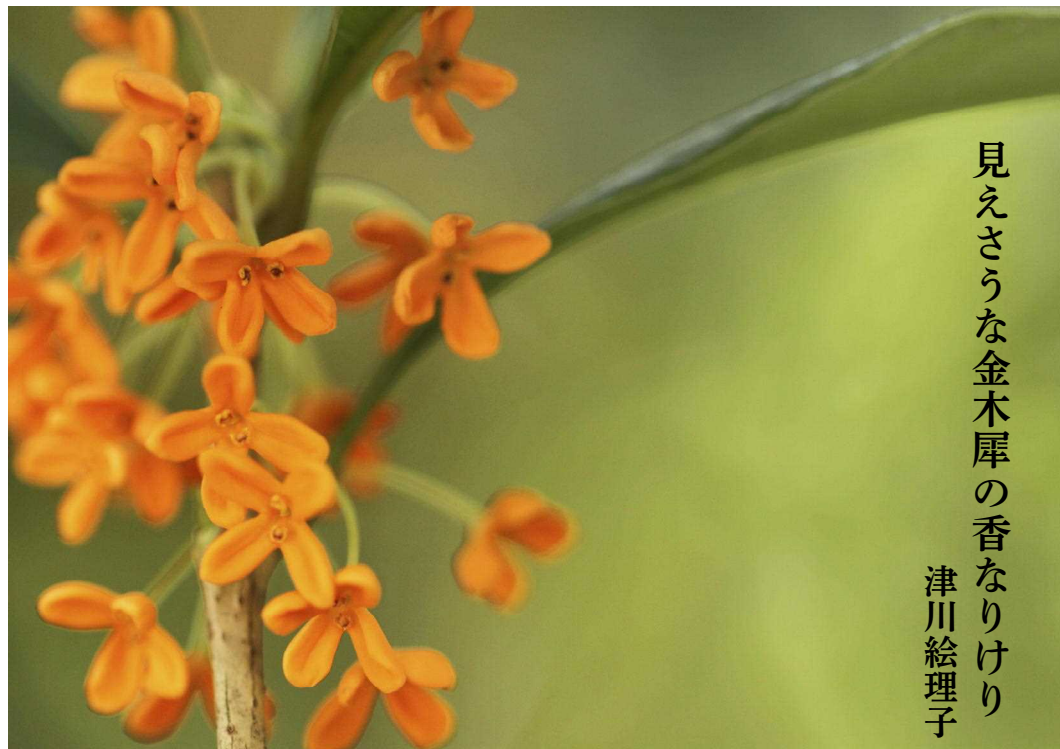
イエス・キリストの教えによれば、偉い人とは仕える人のことであり、先に立つリーダーとはしもべになることだというのですから（『マルコの福音書』10章43、44節）、世の中の常識とはだいぶ違います。イエス・キリストご自身が、「仕えられるためではなく、かえって仕えるためであり、また、多くの人のための、あがないの代価として、自分のいのちを与えるため」に來られたのでした。パウ

ロという伝道者は、それを受けるようにして、「互いに仕え合うべきである」（『エペソ人への手紙』5章21節）と勧めています。

ある宴会で2組のグループが、それぞれのテーブルに向き合って座っています。そのテーブルにはおいしそうなたくさんの料理が、それは美しく並べられています。ところが不思議なのは、そこに座っている人たちのみんなの手に、なが〜いフォークがくくりつけられているということです。「さあ自由に召しあがれ」と言われても、手にくくりつけられている長いフォークでは、せっかくのごちそうも食べることができません。

ひとつのグループでは案の定、「こんなの食べられないじゃないか」という怒号まじりの文句が飛びかい、ごちそうもあちこちに飛び散ります。ところがもうひとつのグループでは、「おいしいですね」と言いながら、ごちそうを味わっているではありませんか。よく見ると、向かい合っているお互いが、その長いフォークで相手の前の料理を取っては相手の口に運んでいたのです。

おわかりのように、自分のことだけ考えている人は自分自身も満足することができず、まず相手を満足させようとして仕えていく時に、それは自分自身をも満足させることになるということです。「互いに仕え合う」とは、そのようなことなのではないでしょうか。



見えさうな金木犀の香なりけり
津川絵理子

金木犀は中国原産のモクセイ科の常緑小高木で、仲秋のころ葉腋（ようえき）に香りの高い小花を多数つける。橙色の花を開くのが金木犀、白いものは銀木犀という。高さ3〜6メートル、時には10メートルに達する。枝が多く、葉が密に茂る。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15〜5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



9/7, 14(土)「この喜びを」福原タカヨシさん

シンガー・ソングライターの福原タカヨシさんを2週にわたって紹介します。福原さんは2005年にCDデビューし、ライブ活動を行っていました。そんな中で、2015年3月に交通事故に遭い、両足切断かというけがを負いましたが、奇跡的な快復を遂げ、半年後には活動を再開しました。現在は後遺症と向き合いながら、全国各地で希望の歌とメッセージを届けています。番組では、この6月にリリースしたCD「この喜びを」の発売記念ライブから歌をお届けするとともに、福原さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGiN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」（申1:38）

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

